

Press Release

令和7年9月30日 山県市

報道関係者各位

ユネスコ無形文化遺産に登録された伝統技術「檜皮採取」を間近で見学 - もとかわし

市指定文化財「東光寺本堂」で原皮師作業見学会 10月11日(土) 10時~ 東光寺

東光寺では、本堂の檜皮葺屋根の材料になる「檜皮」の採取を見学できるイベントを開催します。東光寺境内にある樹齢80年以上の大きな檜が立ち並ぶ森で樹皮である檜皮を剥ぐ職人の伝統技術を間近で見られる貴重な機会です。

東光寺本堂は、入母屋造、檜皮葺屋根の建物で、300年以上大切に守られてきた貴重な文化財であり、令和元年に山県市重要文化財に指定されました。「原皮師」は、檜皮を採取する伝統技術を持つ専門の職人で、高齢化などにより、現在は全国で50人ほどしかいません。檜皮葺屋根は約30年ごとに葺き替えが必要ですが、維持・修理に必要な職人や材料の減少が問題になっています。イベントを通して、文化財を守るために欠かせない技術があることを広く伝え、保護の大切さについて理解する契機とします。

名 称	原皮師作業見学会
場所	東光寺(山県市小倉618-41)
開催日	10月11日(土) ※雨天順延 予備日10月12日(日)か10月13日(月・祝)
開催時間	10時~11時(午前の部) 13時~14時(午後の部)
内 容	詳細は別添チラシ参照
参加費	無料 (予約不要)
備 考	【服装】 長袖、長ズボン、靴(汚れてもいい服装) 【撮影】 可能(他の見学者に配慮をお願いします)
主催	てらこやぁ (山県市小倉618-41 Tel:0581-36-3005)
後 援	山県市・山県市教育委員会

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ】

山県市教育委員会生涯学習課 安田

Tel: 0581-32-9008 Fax: 0581-22-6851

Mail: shogai@city.gifu-yamagata.lg.jp